

第5章

ジーンズのサイズ表示の解説

(JIS準拠の日本ジーンズ協議会自主規格)

ジーンズのサイズ体系とその表示方法には、やや理解しにくいところがある。まずは「インチ」であらわされているという特異性がある。これはジーンズのふるさとであるアメリカがメートル（センチ）法ではなかったことが背景にある。次に「ウエスト」が表示されている場合、それはジーンズそのものの実際の寸法ではないということに気づく。これらはジーンズが腰ではなく「ヒップ」であわせるという性格、特に女性の場合の特殊な着こなしに理由がある。男女とも同じ型番のジーンズをはくこともあるというユニセックス商品であることもこのサイズフィットに関する若干の迷いをも生じさせている。購入時や接客時における、これらの混乱や無理解を解きほぐす説明を行いたい。

輸入物や国産品の一部に例外はあるが、現在日本で行われているジーンズのサイズ表示の基本ルールは、「日本ジーンズメーカー協議会」がJIS規格にもとづいて定めた自主規格が、主流として尊重されている。

この規格の定められた時点以前では、ジーンズのサイズ表示は各メーカーが慣習的に行っていたため表示法によって若干の差異があり、店頭での統一性を欠く場面も見受けられた。例えば、ウエスト寸法はおおむね「インチ」で表示されていたが、センチ表示が併記されていたりいなかったり、あるいはセンチ表示だけのものがあったり、更に同じインチ数でも併記されるセンチ表示の数値がメーカーによって違っていたりした。ヒップ、また下丈については表示されていない場合が多く、JIS規格の精神に照らしてみても、また消費者の利便性からみても不適當であったといえる。こうした状態を改善する目的から、他の衣料同様に、日本の法律に準拠しているJIS規格に適合し、さらに従来長く慣れ親しんだ「インチ」による表示の利便性も加味しながら1981年に現在の表示法が定められた。JIS法規の基本の考え方は「メートル法」と「身体寸法（ヌード寸法ともいう）による表示」

である。

まず最初に認識しておくことは、男女の身体の違いである。女性の腰の部分は男性のものより大きい。逆に言うと女性のウエストは「くびれて」いて男性のものより細い。

昔アメリカをふくめ、ジーンズは全てメンズ・サイズによって作られており、ウエストとヒップの寸法はある1つだけの基準によって決められていた。標準の体型（ヒップ寸法91cm）では、女性の身体のウエストが約10cm小さい。女性がその男性体系のジーンズをはくと、当然ウエストの部分が余ることになる。

このようにヒップの大きさを同一とした場合、男性と女性ではウエストの寸法は大きく異なってくる。その後、ジーンズが男女さまざまな人に着用されるようになった結果、その中間にも色々な体型の人がおり、実際にその体型に合うように、またデザイン変化の上でもさまざまなジーンズを作る必要が生まれた。そこで、ジーンズ協議会は「自主規格表」を制定した。統計に基づいておおぜいの人を大まかに5つのタイプに分類・整理し、サイズ表示の基準としたのが、文末 図2の表である。なお、この自主規格は工業技術院の認証を受けている。

29号（29インチ）を例にとって説明しよう。

a	b
サイズ ウエスト 73cm ヒップ 91cm また下丈 84cm	サイズ ウエスト 63cm ヒップ 91cm また下丈 72cm
29	29-4

図1

実例としては、図1のように表示することが日本ジーンズ協議会の基本のルールである。ここに表示されたウエスト、ヒップの表示（cm）はジーンズそのものの出来上り寸法（衣料寸法）ではなく、そのジーンズがフィットすると思える人の身体寸法である。ジーンズそのものの寸法はゆとり分を加えたり、逆に若干のくいこみ分を引いたりしたものであるが、一般的にはメンズの場合はほぼ同一寸法、レディースの場合は2～3cm程度のゆとり分を加えた寸法を基準にする場合が多い。余談であるが、現在のように洗い加工が進歩し、さまざまな色調のジーンズが売られるようになると、同一メーカーの同一サイズの商品でも洗い方によって縮み方が異なってくるので、必ずしも同じ寸法に上らない場合がある。例えば、簡単な水洗いだけのものと、長時間にわたってストーンウォッシュをしたものとは1cm以上の差が出る場合もある。ジーンズを買う時に試着する必要があるのはこの点からもわかって頂けるものと思う。また、身体寸法に対してどの程度のゆとり分を加えるかは、そのジーンズのシルエットによっても異なってくるし、フィット性を高めるためのメーカーのノウハウにもなっている。

ジーンズは長い間インチで呼ばれてきたので、消費者も自分のサイズを「インチ」で覚えている人が多いのと、体型別サイズ分類を簡単に適用できるので、メートル法によるJIS規格の精神には合致しないが「号数としての扱い」で併記している。図1のアンダーラインの下側に表示されている数値が従来から使われてきたインチによるウエストの「表示記号」である。図1-aはメンズ向けの、図1-bはレディース向けの商品のサイズ表示例である。図1-a（メンズ）では、インチをセンチに換算すると29（インチ）×2.54（cm/インチ）cm≒約73cmのそのままということになる。

一方、図1-bのレディース向けの商品ではウエスト「63」cmで29-4と表示されている。これは男女の体型差によるもので、いずれも「29」として考えてさしつかえないものである。「あなたのジーンズのサイズは？」と聞かれたときに「29です」と回答した男女のウエストはまったく異なるということを確認しておこう。しかし、その男女のヒップ周りはほぼ同じということである。

さらに最近では、「ローライズジーンズ」など「また上」の浅い、ヒップボーンで着こなすジーンズも多い。ウエストの一番細いところよりも周囲の長さは大きく、当然ながら、着用するジーンズの実物の寸法（衣料寸法）の周囲も大きい。ジーンズに表示されているサイズ数値はあくまで、そのジーンズにふさわしい人の「身体寸法」であることも、もう一度確認しておこう。

ジーンズにとって何より大切なものは、ウエストからヒップにかけてのフィット性である。どの程度フィットしているか、逆にどの程度のゆとりがあるかがジーンズをはいた時の格好の良し悪しを決める一番大事なポイントとなっている。

タイプ1から同じヒップサイズ（例えば29-91cm）の場合73cmのウエスト寸法が順に小さくなってゆき、タイプ5では63cmとなる。簡単にいうと、タイプ1はメンズの、タイプ5はレディースの体型であり、タイプ2～4はその中間体型と覚えておいてよい。図1-bにあった29号（インチ）という号数表示にある-4の記号は、その商品が5つのタイプのうちのタイプ5の体型区分によって作られたものであることを示している。従って29号という表示からウエスト寸法は73cm - (4×2.54) ≒ 63cmと逆算することができる。ヒップとウエストとの差のことを専門用語で「ドロップ差」と言う。男性で18cmの「差」、女性で28cm「差」の人が統計上最も多いとされている。その差（差の差）がちょうど10cm（4インチ）程度である。

言うまでもなく、中間的体型の人も多く存在するし、男女兼用を目的としたジーンズを作る場合もある。そうしたジーンズを作る場合は、タイプ2から4までの区分によって表示される訳である。

さて、ウエスト、ヒップが身体寸法であるのに対して、また下丈だけは衣料寸法で表示してある。はき方や好みの問題によってまた下丈は大きく変化するし、シルエットによっても差異が大きく、身体寸法を表示する意味が無いからである。また、買ってからすそ上げをするスラックスとはちがい、既にすそ上げが完了しているジーンズの場合、衣料寸法を表示してあった方が便利だからである。

ウエスト部分に、ゴム・シャーリングをほどこしたジーンズや、ウエスト部分をベルトなどで絞って着用することを想定したルーズフィットタイプ

のジーンズは、これまで述べてきた、表示例ではなく、図3のような範囲表示による場合が多いが、この場合の寸法も衣料寸法ではなく身体寸法で表示されている。

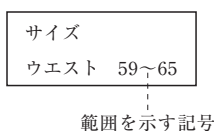


図3 範囲表示の例

以上、ジーンズのサイズ表示についてごく簡単に要点のみをみてきたわけであるが、現在行われているサイズ表示の意味が大まかに理解して頂ければ幸いである。

(久保岡 範雄)

●ウエストとヒップの差が17cm~18cmの体型

記号	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	42	44	46	48	50
ウエスト	63	66	68	71	73	76	78	81	83	86	88	91	93	96	98	101	106	108	111	113	116
ヒップ	81	83	86	88	91	93	96	98	101	103	106	108	111	113	116	118	123	128	133	138	143

●ウエストとヒップの差が20cmの体型

記号	25-1	26-1	27-1	28-1	29-1	30-1	31-1	32-1	33-1	34-1	35-1	36-1	37-1	38-1
ウエスト	61	63	66	68	71	73	76	78	81	83	86	88	91	93
ヒップ	81	83	86	88	91	93	96	98	101	103	106	108	111	113

●ウエストとヒップの差が22cm~23cmの体型

記号	25-2	26-2	27-2	28-2	29-2	30-2	31-2	32-2	33-2	34-2	35-2	36-2	37-2	38-2
ウエスト	58	61	63	66	68	71	73	76	78	81	83	86	88	91
ヒップ	81	83	86	88	91	93	96	98	101	103	106	108	111	113

●ウエストとヒップの差が25cmの体型

記号	25-3	26-3	27-3	28-3	29-3	30-3	31-3	32-3	33-3	34-3	35-3	36-3
ウエスト	56	58	61	63	66	68	71	73	76	78	81	83
ヒップ	81	83	86	88	91	93	96	98	101	103	106	108

●ウエストとヒップの差が27cm~28cmの体型

記号	25-4	26-4	27-4	28-4	29-4	30-4	31-4	32-4	33-4	34-4	35-4	36-4
ウエスト	53	56	58	61	63	66	68	71	73	76	78	81
ヒップ	81	83	86	88	91	93	96	98	101	103	106	108

↓ 29号 (インチ) の例
ヒップはすべて同じ数値でウエストは5種類ある

図2 5体型によるウエスト、ヒップの数値表とインチ記号数